

2019年 バイク クラス別タイムアタック 年間タイム(T)ランキング 1月現在

集計期間:2019年1月~12月(12ヶ月間)

Aクラス: 2st 50cc以下

【ルール説明の補足です】
※他のクラスも同じです。
各タイムエリア内の1位の方は表彰対象となります。タイムエリアの基本本は、1秒単位で構成されますが、そのエリア内に5名以上居ない場合は、次のタイムエリアと合わせて5名以上になるようになります。
現在over38エリアは38秒台の方が3秒しか居ないので、39秒台の方7名を合わせて合計10名となっています。
このあと、38秒台の方が5名以上になった時点でover38エリアが完成し、over39エリアが新たにできます。
以降のタイムエリアも同じです。
この後、エントリー者が増え月日が経つと、各タイムエリアが限りなく秒単位の集まりに近づきます。
over34・35・36・37・38・39・40…
のようになります。
その時まで、順位は安定しません。

また、一番遅いタイムエリアで5名以上居ない場合は、そこで1位になってしまっても表彰対象にはなりません。

【特別ルール】
特別ルールとし、タイムエリア内の1位の方が0秒フルット(例えば、34,000だった場合は、1位が確定してしまうので、そのエリアの2位の方も表彰対象とします)。

Cクラス:4st 50cc以下

Dクラス: 4st 51~100cc

Eクラス: 4st 101~150cc

割合	名前	ライター名	車両	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	Best.T
	1 中村 電也	CBR150							33.976							33.976
	2 大津エキシング	CRF150	34.497	34.354												34.354
	3 ヒロ	APE125			36.204	34.883			34.580							34.580
	4 アニー	GROM125	36.178	36.555			36.479									36.178
	5 神坂 啓	GROM125						36.289	37.044	36.206						36.206
over3	6 しんじゅう	GSX125	36.751													36.751
	7 コガネ	NSF115					36.792									36.792
	8 KUSU子	KSR110				36.800										36.800
	9 ポイニキ	RS4 125							36.889							36.889
	10 チラコ	AEP115		37.863	36.986	37.878										36.986
	11 カケ	GROM125	37.215		37.405											37.215
	12 bigmac827	GROM125				40.491	38.993	38.499	37.830							37.830
	13 カハル	GROM125	38.318				38.249									38.249
	14 カズ	GROM125					38.347	39.193	38.823							38.347
	15 赤猪丸	GROM125	39.494													39.494
	16 ハチサン	GROM125		39.606				40.598								39.606
	17 アキラ	GROM125						39.630								39.630
	18								#NUM!							#NUM!
	19									#NUM!						#NUM!
	20										#NUM!					#NUM!

※表中の赤文字がベストタイムです。

各クラス(A~E)において、タイムエリア(基本は1秒単位)を設け、エリア内のエントリー者が5名以上の場合は、1位の方を表彰します。

タイムエリア内の人数が5名未満(4名以下)の場合は、それより遅い複数のエリアを統合して5名以上になるようになります。

各クラスで一番遅いタイムエリアの方は、5名に満たない場合があります。(5名未満のエリアは、表彰はありません) 指導員のタイムエリアが結合して、一つのエリアが5名以上にならなかった場合は、新規なエリアが新設されます。

・複数のタイムエリアが統合しているところで、1つのエリアが5名以上になった場合などは、同タイムの場合には、先に出した方が上位となります。

※現在の表彰対象者は、名前部分がオレンジ色の方（各タイムエリアで1位の方）です。

・現在までの表彰対象者は、名前部分がオレンジ色の方です。

・最終の表彰者は、1年間のベストタイムで決定します。

・副賞は、各クラスごとの参加人数と総参加月数(総参加人数)の割合で変わります。

・各クラスともに、下位のタイムエリアよりも上位のタイムエリアの方が副賞はUPします。